

1/8
分娩舎 **奥1** で
豚熱ワクチンを接種(24頭)

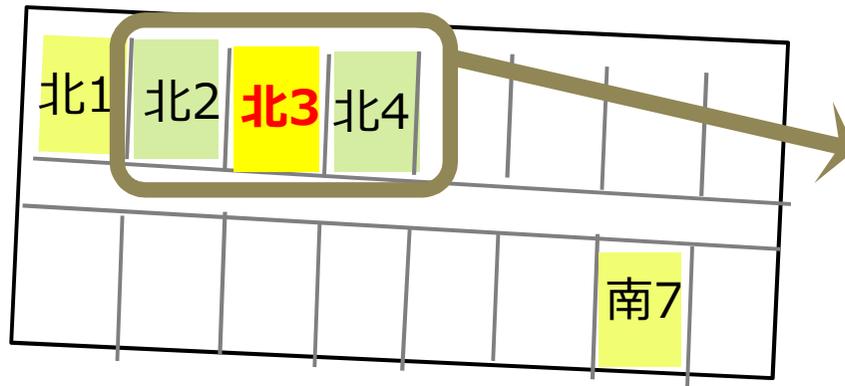
1/10
育成・肥育豚舎①
北1、**北3**、**南7** に移動。

1/15~17
北1 で4頭、**北3** で1頭死亡。
寒冷の影響と考え通報せず。

1/24夜
北3 で再び衰弱個体確認。
家保に通報。

図1 発生状況1

育成・肥育豚舎①



1/25
家保が立ち入り検査

北3

衰弱個体を3頭確認
40℃以上の発熱を確認
(5頭/6頭中)

北2	北3	北4
180 日齢	68 日齢	153 日齢
体温		
39.6	40.7	39.0
39.1	40.5	39.1
38.2	39.4	38.3
38.8	40.6	39.2
39.3	41.0	39.4
	41.8	

図2 発生状況2

材料	検体数	検査	項目
死亡豚	2	血液学的検査	白血球数(WBC)
		ウイルス学的検査	遺伝子検査(PCR)
抗体検査(ELISA)			
ウイルス分離			
血清	6*	細菌学的検査	一般細菌検査
全血	6*	病理組織学的検査	凍結切片 蛍光抗体法 (FA)
			HE染色
			免疫組織化学染色 (動衛研にて実施) (No.4についてのみ実施)

* : 死亡豚の
生前採材分含む

図3 病性鑑定 材料と方法

	材料	検体数	検査項目
殺処分前 検査	血清	68	PCR
			ELISA
	全血	68	WBC
環境 検査	環境 スワブ	50	PCR

図4 疫学調査 材料と方法

No.	体温 (°C)	WBC (/μL)	PCR	ELISA	
1	40.7	5900 ↓	+	+	
2	40.5	5800 ↓	+	+	
3	39.4	7100 ↓	+	+	
4	40.6	7500 ↓	+	-	解剖豚
5	41.0	13900	+	+	
6	41.8	1700 ↓	+	+	解剖豚

図5 病性鑑定 血液材料 結果



No.	臓器	PCR	FA
4	扁桃	+	-
	脾臓	+	NT
	腎臓	+	-
6	扁桃	+	-
	脾臓	+	NT
	腎臓	+	-

NT:検査未実施

図6 病性鑑定 臓器PCR・FA 結果

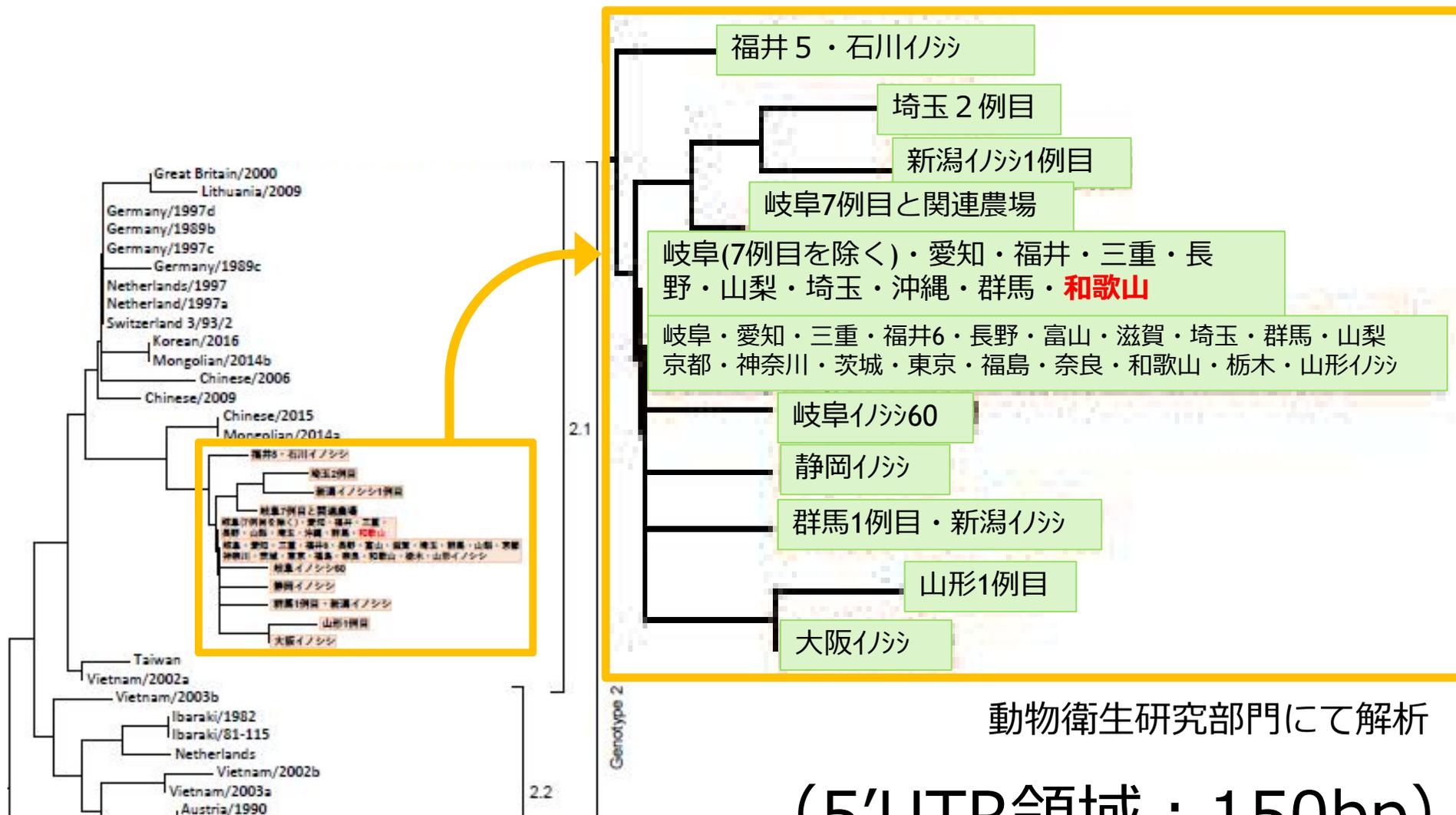


図7 豚熱ウイルス遺伝子系統樹解析 結果

ウイルス分離				
No.	材料	接種後日数		
		2	3	6
4	扁桃乳剤	++	++	判定不能
	脾臓乳剤	+	++	判定不能
	腎臓乳剤	+	判定不能	判定不能
	血清	+	+	判定不能
6	扁桃乳剤	+	+	判定不能
	脾臓乳剤	±	+	判定不能
	腎臓乳剤	±	+	判定不能
	血清	判定不能	判定不能	未実施

図8 病性鑑定 ウイルス分離 結果

病理組織学的検査組織所見		No.4	No.6
扁桃	リンパ球減少、リンパ濾胞の萎縮	+++	+
肝臓	グリソン鞘にリンパ球、マクロファージ浸潤。 類洞の拡張。	++	+++
脾臓	リンパ球減少、リンパ濾胞の萎縮	++	+
腎臓	間質にリンパ球、マクロファージ浸潤	++	++
心臓	心筋の水腫性変性	+	+
肺	化膿性組織球性気管支肺炎（細菌性肺炎）	+++	+++
大脳	髄膜にリンパ球主体の細胞浸潤。 血管性細胞浸潤。グリア結節。	++	+
小脳	髄膜にリンパ球主体の細胞浸潤。 血管性細胞浸潤。	+	+
リンパ節 (部位不明)	充出血、リンパ球減少。	+	+

図9 病性鑑定 病理組織学的検査 結果

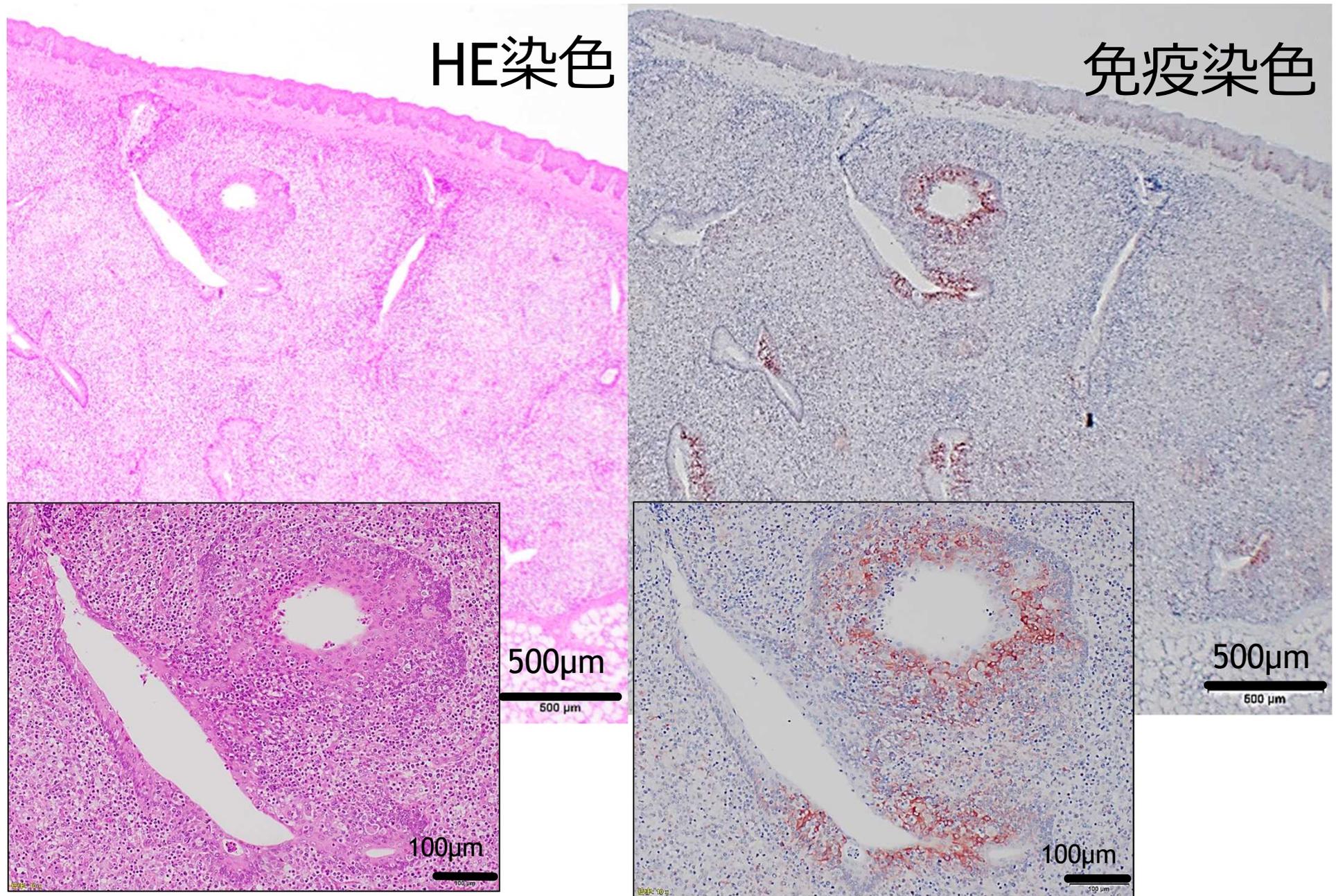


图10 病性鑑定 扁桃 HE染色・免疫染色

HE染色

免疫染色

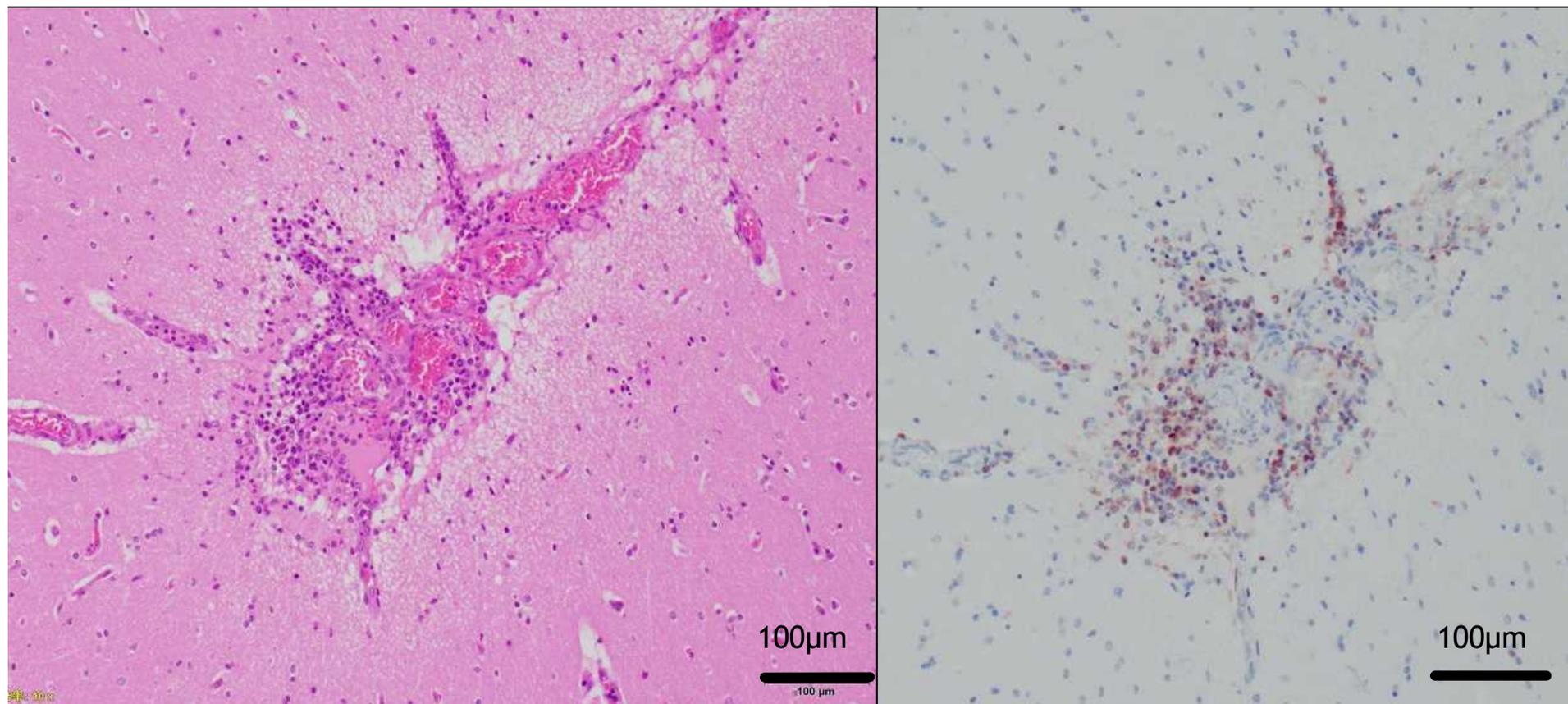


图11 病性鑑定 大腦 HE染色・免疫染色

検査 (採材数)	検査	結果	
殺処分 前検査 (68)	PCR	陽性 2	①発生ロットと同一で別豚房の豚 ②100日齢の肥育豚
	ELISA	陰性 3	①ワクチン接種前離乳豚 ②前日ワクチン接種子豚 ③発生ロットと同一で別豚房の豚
	WBC	減少 1	発生ロットの母豚 (9400/μL)
環境 検査 (50)	PCR	陽性 15	○発生豚房 ○発生ロットと同一で別豚房 ○種豚・繁殖豚舎 ○飼料庫

図12 疫学調査 結果

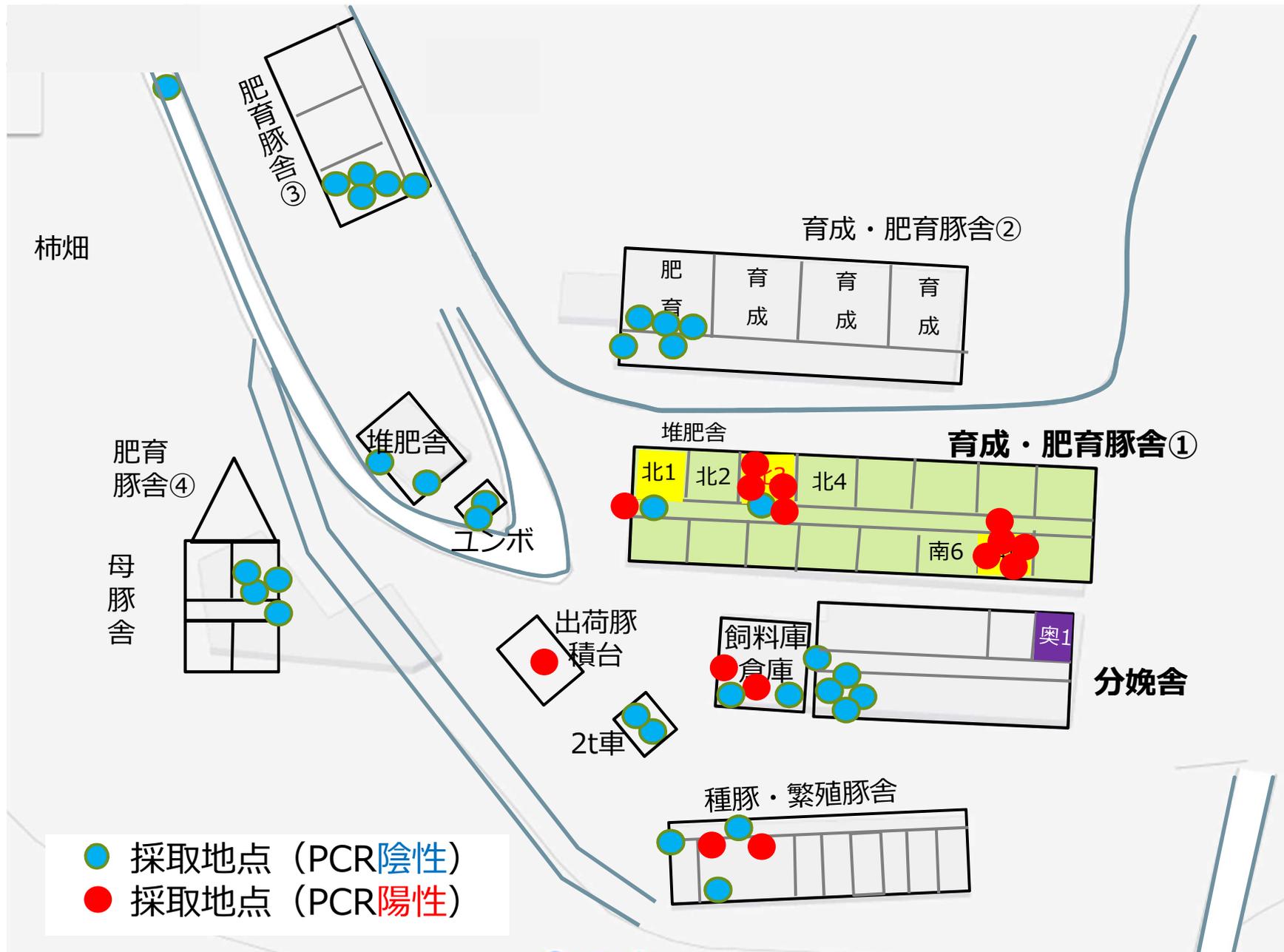


図13 環境検査採取地点および結果